

令和 5 年 1 月 3 1 日

報告者 ICT 推進課長 竹下正人

ICT 推進課の重点目標：ICT 機器による授業と業務の効率化・内容の充実・情報の共有

1. classi 運用についての自己評価

自己評価	自己点検・自己評価項目総括
3	・ ID/PW 管理 ・ 生徒カルテによる成績や生徒情報管理や保健調査票 ・ 校内グループ・校内連絡・コンテンツボックスを利用した情報共有

今年度は課の中で適正な役割分担がなされ、先生方の中にも classi の用途・特徴が浸透してきておおむね組織的管理・運用ができていたと思います。ポートフォリオ以外の運用は良好だと思います。今後も更なる向上を目指す予定でいます。また、年度の途中から事務室と連携して「学納金及び学納金以外の引き落とし状況」を保護者に通知することにより保護者の利便性促進・担任の業務負担軽減をしています。

2. 電子黒板など ICT 機器管理

自己評価	自己点検・自己評価項目総括
3	・ より効果的な ICT 機器管理・運用を目指す

各教室の電子黒板の利用がさらに今年度は促進されて多くの先生方が有効に活用しているとともに、今年度は至真殿用のプロジェクターも導入された。必要機器が着実に整備されるとともに活用も広がっている。ただ、適正な備品管理の場所がないことが問題となりつつある。

3. 共用タブレットの運用について

自己評価	自己点検・自己評価項目総括
2	・より効率的なタブレットの運用を目指す

共用タブレットの運用に関して、効率化とセキュリティ強化が二律背反であることから、本課としてはより多くの先生方に電子黒板を使っていただくために教員用タブレットは効率を重視した運用を行っていました。ただ、その結果セキュリティにすこし脆弱性が見られ、現在3台のタブレットが所在不明となっています。このタブレットは搜索を継続します。来年度はさらにセキュリティを考慮して運用を改善するべきと考えます。

4. 校内 Wi-Fi 運用

自己評価	自己点検・自己評価項目総括
2	・より効率的な Wi-Fi の運用を目指す

本校の Wi-Fi は 2018 年度に整備されたが、整備当初よりも接続端末数が圧倒的に増えたために日常的にネットワーク不調が見られます。DHCP サーバーが新たに導入されたことによってある程度の改善が見られたが、まだ十分とは言えない状況です。Wi-fi 環境自体の見直しも必要となるが、大掛かりな工事が必要となるため、すぐには不可能です。今後計画的に Wi-Fi 環境を数年がかりで見直していくとともに、現状利用可能な範囲でより無駄のない効率的な Wi-Fi の運用を目指す必要があります。

5. Google Workspace for Education 導入・運用・管理

自己評価	自己点検・自己評価項目総括
3	・アカウント管理・設定 ・Google 関連アプリの活用と授業導入

導入初年度ということもあり、探りながらの運用管理ではあったが大きな問題や課題もなく1年間管理が行えました。また、年度途中でも運用の幅を広げるためにその都度設定などについて検討をして運用していくことができました。

当初は生徒用 iPad と教員用のウィンドウズタブレットをつなぐためのものとして導入されました、そのほかにもオンライン授業展開を行う手段として Meet を活用することができました。次年度は活用の幅を広げていけるよう検討していきます。また、Classroom をはじめとするその他の関連アプリの活用が授業ごとに差があったため、次年度は LHR や総探を中心に活用の幅を広げていけるように教員に対して事例などを提案していきます。

6. 1 年生 生徒用 iPad 導入・管理

自己評価	自己点検・自己評価項目総括
2	・生徒用 iPad 導入・運用

生徒用 iPad が導入について、新入生保護者への周知、集金、端末配布、運用開始などおおむね良好でした。生徒による iPad 紛失は今年度 0 件、破損は 4 件でした。ただ、クラスによって授業内での端末の使用状況に隔たりがあり、授業で多く使っているクラスとあまり使っていないクラスの差があります。また、iPad の充電を自宅ですていないため生徒や iPad を持ってくるのを忘れる生徒もいて授業の妨げになることがあるため、モバイルバッテリーの持参なども推奨していきます。さらに、いまだに朝学習・朝テストに iPad ではなく個人のスマートフォンを使用しているクラスが見られます。このようなクラスでは朝学習・朝テスト自体の取り組み状況も悪いように見受けられます。1 月以降に総合探求で調べ学習が始まるはずなので、その時には多くのクラスで iPad とパワーポイントまたはキーノートを使用したプレゼンの授業がされるものと考えています。今年度は Google Workspace for Education Fundamental および Microsoft Office A1 の導入が完了したため、これらを活用してオンライン授業を含めて iPad をより効果的に運用したいと考えています。生徒が iPad を持ったことにより授業を含めて様々な活用方法が広がったため、それに

あわせた教員の意識の啓蒙が必要です。また、使用しているシステムが多くなったため、ID やパスワードの一括管理ができるアプリの導入も検討していきます。

7. Microsoft Office 365 A1

自己評価	自己点検・自己評価項目総括
3	・ Microsoft Office 365 A1 運用・管理

生徒用に ID・PW を発行し、Microsoft Office アプリを利用できる環境を整えました。一部に PW を忘れてログインできなくなる生徒がいるなどあるが、今のところ Word や Power Point などを中心に大きな問題なく運用されています。